

【回答者：町長】

〔提案等の内容〕

毎年5月連休の時期にギフチョウの写真撮影に西会津方面へ出かけています。

安座から大山祇神社への峠筋では、ギフチョウ採集目的のネットを持った輩を驚くほど多数見かけます。以前に比べ個体数は確実に減っています。

採集者に「ギフチョウは心配だから採るのをやめましょう！」と声をかけますが、「ここは採っても良いんだ。価値観の違いだ。」などと一蹴されます。

ギフチョウはレッドデータリストでは準絶滅危惧種（県）、絶滅危惧?類（環境庁）の指定がなされ、個人のエゴでの採集は絶対許せません。

西会津町としても保護対策をより強化すべきと思います。

たとえば、食草のコシノカンアオイを保護したり、採集禁止の条例制定などが必要と考えます。

ギフチョウを町の宝として保護して欲しいと願っています。

（60歳代 男性）

〔回 答〕

貴重なご提言を賜り御礼申し上げます。

ご指摘のとおり、毎年ギフチョウの採集に多くの方が安座や大久保などに来ています。私も山の散策が好きな方ですから、こうした採集は大変残念な行為だと思っています。現在、西会津町教育委員会がギフチョウや食草のコシノカンアオイの分布調査を行っていますので、その結果を踏まえ、町としての保護対策を検討します。お質しの保護条例もその一つであると考えます。

（平成25年6月27日公表）

【提案等の内容】

アンテナを上げれば日本全国どこでも地デジを見られますが、西会津町だけは見られません。何故ですか？自分でアンテナを上げて見るか、ケーブルテレビで見るか選択は個人の自由ですが、なぜ西会津町には選択の自由がないのでしょうか？以前総務省に聞いたら西会津町にはケーブルテレビがあるので地デジは必要ないと町長が言ったと答えました。本当でしょうか？先日ケーブルテレビの職員が集金に来ました。6月の年金で払うと答えました。その際に前述のことを質問したら料金を払わないと答えられないと言いました。西会津町はいつからこのような強権的な町になってしまったのでしょうか？回答を求めます。

(60歳代 男性)

【回 答】

私としても、本町にケーブルテレビが整備されていることを理由に町内で地上デジタル波を受信できないのは大変に不本意であることから、地デジ放送開始前から、NHKなどの放送事業者をはじめ、国や県に中継局の設置を強く要望してきたところです。結果としてまだ実現に至っていませんが、今後もあらゆる機会を捉えて要望活動を行っていくこととしています。

なお、こうした方針と今回の使用料の納入とは直接の関連はございませんので、使用料の納入については、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

(平成25年6月27日公表)